

せ ん

ぼ

通信

No.93

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「ピース」

10年以上前に頂いたバラの苗…手入れもわからず植えばなし。昨年初めて1輪の花が咲きました。10cm以上のクリーム色の花で、花びらの先は薄いピンク色、こんなにきれいな花だったのかと…びっくり。今年は7輪…。「開成山公園に行ったら、同じバラがあった、名前は、ピースって書いてあったよ」と孫娘。ピースって…平和のピースってこと…？

気になり調べてみたら…またびっくりです。

「ピースは、世界で一番有名な奇跡のバラ。フランスで交配されたバラの苗…『マダム・アントワヌ・メリアン』と名づけられたが、第2次世界大戦のナチスとの戦争で失った。戦争のさなか、アメリカに帰る将校に渡した苗木は、種苗会社の手元に届いていた。1945年4月29日、全米バラ協会が名前をつけようとしていた時、ベルリン陥落のニュースが入ってきた。戦争の終わりを信じ、戦争のない世界を願って、そのバラは、『ピース』(peace=平和)と命名された。」そんな物語があったバラだったのです。伊藤さん…天国から見えてますよね…

守山中学校・佐久間校長先生
二瀬中が統合した2020年4月に着任されました。校長先生のお話、【前例のない緊急事態を乗り越えるために、「チーム守山」で、「全ては子どもたちのために」を、大切に取り組みました。相田みつをさん・「本気」という詩から、「本気で楽しく」を使っています。物事を本気で行うと、苦手のことでも、楽しさや喜びを感じるようになる、私は考えています。ピンチの状況は続きますが、できる事を確実に行えば、チャンスは目の前にあります。】と。

二瀬中から転校した2・3年生は、「守山中に行って良かった…」と卒業。先生方に感謝です。「チーム守山」とは、二瀬地区も合わせた生徒・教職員・保護者・地域(小学校も)が一体化したワンチームのこと

谷田川小の5・6年生が宿泊学習で会津へダンスを練習する…と、踊り始まった。その曲は、ロシア民謡のコロプチカ(行商人)。そうか、今でもキャンプファイヤーで踊るのか…。聞いているうちに胸と目がウルウルに。昔、友達と踊った栃山神小学校の校庭…今、谷田川小で楽しく踊っている子供たち…そして、「パパが…」と、テレビに映るウクライナの少年の涙…せめて…子どもたちだけでも安全地帯へ…。戦争…って、動物の縄張り争いにしか思えない。人間は、争いにならないように…そのことに、知恵とお金を使ってほしい。



写真

幸次郎

バラ・ピース咲き初めるころ戦争は100日目とニュースも100日